

# 「徳島県食料・農林水産業・農山漁村基本計画」の改訂について

## 1 基本計画の位置付け

- ◆役割 「徳島県食料・農林水産業・農山漁村基本条例」の理念を具現化する本県農林水産業施策の「総合的な運営指針」
- ◆計画期間 平成25年度～平成28年度

## 2 改訂の方向性

- (1) 「TPPなどのグローバル化の進展への対応」と「地方創生の実現」に向け、計画の体系を
  - ①農林水産業の成長産業化（産業政策）
  - ②活力ある農山漁村の創出（地域政策）
  - ③災害に強い農林水産業の展開（県土強靱化）に再構築し、施策の柱ごとに「具体的施策」を明記
- (2) 行動目標の達成状況に応じた上方修正（41項目について上方修正）
- (3) 「新未来『創造』とくしま行動計画」との整合性の確保
- (4) 「ブランド戦略」、「新次元林業プロジェクト」、「水産創生ビジョン（仮称）」との整合性の確保

## 3 改訂素案のポイント

- (1) グローバル化の進展への対応・成長産業化による地方創生の実現
  - ①新成長ビジネスの展開・競争力強化
    - ・「ブランド戦略」の推進、「アグリサイエンスゾーン」の構築
  - ②次代を担う人材育成
    - ・徳島大学生物資源産業学部との連携、女性の活躍推進
  - ③農林水産業の競争力強化
    - ・コメ・畜産物の競争力強化
    - ・県産材の需要拡大
    - ・「新たな養殖産業」の創出
- (2) 農山漁村の活性化による地方創生の実現
  - ・インバウンド向け農林漁業体験メニュー開発
  - ・鳥獣被害防止対策のための実践的技術指導者の育成
  - ・小水力・木質バイオマス・漁業協調型自然エネルギーの導入支援
- (3) 災害に強い農林水産業の展開
  - ・「漁業版BCP」の策定
  - ・農業用水利施設の計画的な長寿命化の実施
  - ・家畜防疫体制の強化

## 4 今後のスケジュール

9月	パブリックコメント実施
11月	第2回農林水産審議会（最終案）
12月	12月議会経済委員会（最終案）・改訂